重
ものの せいしつ

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-01

はかりの 目もりを 読もう

やさしい ★☆☆ ・ はかりで 重さを はかる

はりの 先を
よく 見てね

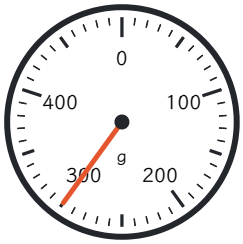


なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

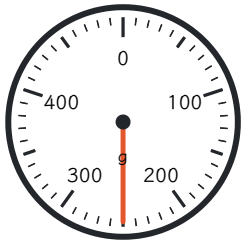
1 はかりの はりが さして いる 重さを 読もう。(1目もりは 10g)

1

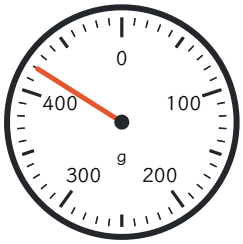

＿＿＿ g

2


＿＿＿ g

3


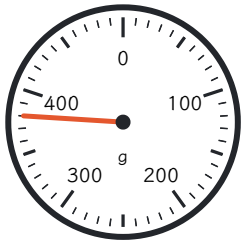
＿＿＿ g

4


＿＿＿ g

5


＿＿＿ g

6


＿＿＿ g

2 はかりの つかい方で、正しい ほうに ○を つけよう。

1 はかりは

○ 平らな ところに おく　○ かたむいた ところに おく

2 ものを のせる 前に、はりを

○ 0に あわせる　○ 100に あわせる

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ものの せいしつ ・ つぎは 「形を かえて 重さを くらべよう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One (SIL Open Font License)

重

ものの せいしつ

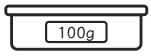
しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-02

形を かえて 重さを くらべよう

やさしい ★☆☆ ・ 形と 重さ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



丸い ねんど を のせた ところ

1 丸い ねんど（100g）の 形を かえて はかったよ。重さを 書こう。

1 平らに のばした とき ＿＿＿＿ g

2 細長く した とき ＿＿＿＿ g

3 いくつかに 分けて ぜんぶ のせた とき ＿＿＿＿ g

4 また 丸めた とき ＿＿＿＿ g

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　かわらない　重く なる　軽く なる

ものは、形を かえても、重さは ＿＿＿＿＿＿ 。

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ アルミニウムはくを 丸めると、広げた ときより 軽く なる。

2 ○ 体重計の 上で、立った ときと しゃがんだ ときの 重さは 同じ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの せいしつ ・ つぎは 「分けて 重さを くらべよう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

重
ものの せいしつ

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-03

分けて 重さを くらべよう

ふつう ★★☆ ・ 分け方と 重さ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 120g の ねんどを 分けたよ。重さを 書こう。

1 2つに 分けたら 1つは 70g。もう 1つは ［　　］ g

2 3つに 分けたら 40g と 30g と ［　　］ g

3 分けた ものを ぜんぶ 合わせると ［　　］ g

4 同じ 重さに 2つに 分けた 1つ分は ［　　］ g

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　かわらない　ふえる　へる

ものを いくつかに 分けても、ぜんぶ 合わせた 重さは ［　　］。

3 紙 10g を 小さく ちぎって、ぜんぶ はかると 何g かな。

◯ 10g より 重い　◯ 10g　◯ 10g より 軽い



ヒント

分けた ものを ぜんぶ 合わせると、もとの 重さに なるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの せいしつ ・ つぎは 「同じ 大きさの ものの 重さ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

同じ 大きさの ものの 重さ

ふつう ★★☆ ・ しゅるいと 重さ

ものの せいしつ

同じ 大きさで
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

もの（同じ 大きさ）	鉄	アルミニウム	プラスチック	木
重さ	79g	27g	10g	5g

1 ひょうを 見て こたえよう。

1 いちばん 重い もの

◯ 鉄 ◯ アルミニウム ◯ プラスチック ◯ 木

2 いちばん 軽い もの

◯ 鉄 ◯ アルミニウム ◯ プラスチック ◯ 木

2 重さの ちがいを 書こう。

1 鉄と アルミニウムの ちがい ［　　］ g

2 アルミニウムと 木の ちがい ［　　］ g

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　ちがう　同じ

同じ 大きさでも、ものの しゅるいが ［　　］と、重さは

。

4 正しい ものに ◯、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 大きさが 同じなら、どんな ものでも 重さは 同じだ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの せいしつ ・ つぎは 「重さの ひょうを 読もう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

重さの ひょうを 読もう

ふつう ★★☆ ・ 重さの ひょう

ものの せいしつ

数を
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

もの	教科書	はさみ	ふでばこ	のり	水とう
重さ	260g	60g	150g	40g	480g

1 いちばん 重い もの・いちばん 軽い ものに ○を つけよう。

1 いちばん 重い

◯ 教科書 ◯ はさみ ◯ ふでばこ ◯ のり ◯ 水とう

2 いちばん 軽い

◯ 教科書 ◯ はさみ ◯ ふでばこ ◯ のり ◯ 水とう

2 ひょうを 見て、数を 書こう。

1 水とうと 教科書の ちがい ＿＿＿＿ g

2 はさみと のりを 合わせた 重さ ＿＿＿＿ g

3 100g より 重い ものの 数 ＿＿ こ

3 重い じゅんに、記号を ならべよう。

ア	イ	ウ	エ	オ
ふでばこ	はさみ	教科書	のり	水とう

＿＿ → ＿＿ → ＿＿ → ＿＿ → ＿＿

できたら はなまる

つぎまる プリント

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

重 ものと重さ まとめ

ものの せいしつ

むずかしい ★★★ ・ ものと 重さの まとめ

思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ ねんどを 細長く すると、重さが かわる。

2 ○ ものを 分けても、ぜんぶ 合わせた 重さは かわらない。

3 ○ 同じ 大きさの 鉄と 木では、鉄の ほうが 重い。

4 ○ はかりは 平らな ところに おいて つかう。

5 ○ 大きい ものは、いつも 小さい ものより 重い。

2 200g の ねんどを つかったよ。重さを 書こう。

1 丸い 形から 四角い 形に した とき ［　　］ g

2 半分ずつ 2つに 分けた 1つ分 ［　　］ g

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　しゅるい　形　色

同じ 大きさでも、ものの ［　　］ が ちがうと 重さが ちがう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの せいしつ ・ つぎは 「じしゃくに つく もの」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

重
ものの せいしつ

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-07

じしゃくに つく もの

やさしい ★☆☆ ・ じしゃくに つく もの

何で できて いるかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 じしゃくに つく ものに ○、つかない ものに × を 書こう。

1 ○ 鉄の クリップ

2 ○ 鉄の くぎ

3 ○ アルミニウムの かん

4 ○ 10円玉（どう）

5 ○ ガラスの コップ

6 ○ スチールかん（鉄）

7 ○ 木の つみ木

8 ○ 1円玉（アルミニウム）

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　鉄　アルミニウム　どう　ガラス

じしゃくに つく ものは、［　　］で できて いる。



ヒント

金ぞくでも、じしゃくに つかない ものが あるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの せいしつ ・ つぎは 「じしゃくの きょく」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

重
ものの せいしつ

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-08

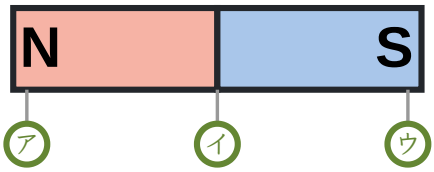
じしゃくの きょく

やさしい ★☆☆ ・ じしゃくの 極(きょく)

どこに
多く つく？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 じしゃくを クリップの 中に 入れたよ。クリップが 多く つく ところに ○を つけよう。(ぜんぶ)

◯ア ◯イ ◯ウ

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　極(きょく)　N　S　まん中

1　じしゃくの 鉄を 強く 引きつける ところを ［　　］ と いう。

2　じしゃくには ［　　］ 極(きょく)と ［　　］ 極(きょく)が ある。

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1　◯　じしゃくの まん中が いちばん 強く 鉄を 引きつける。

2　◯　ぼうじしゃくの 両はしは、鉄を 強く 引きつける。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの せいしつ ・ つぎは 「引き合う・しりぞけ合う」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

重
ものの せいしつ

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-09

引き合う・しりぞけ合う

ふつう ★★☆ ・ 極(きょく)どうしの 力

むき合う 極(きょく)を 見てね



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 むき合う 極(きょく)を 見て、引き合うか しりぞけ合うか ○を つけよう。

1	N S	N S	○ 引き合う	○ しりぞけ合う
2	N S	S N	○ 引き合う	○ しりぞけ合う
3	S N	N S	○ 引き合う	○ しりぞけ合う
4	S N	S N	○ 引き合う	○ しりぞけ合う

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　引き合う　しりぞけ合う

1 ちがう 極(きょく)どうしを 近づけると ［　　］。

2 同じ 極(きょく)どうしを 近づけると ［　　］。



ヒント

2本の じしゃくの、近い ほうの はしどうしを くらべよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの せいしつ ・ つぎは 「はなれて いても 引きつける」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

はなれて いても 引きつける

ふつう ★★☆ ・ きょりと 引きつける 力

重
ものの せいしつ

はなれて いても
つくかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

じしゃくと クリップ の きょり	1cm	2cm	3cm	5cm
引きつけたか	引きつけた	引きつけた	引きつけた	引きつけなかった

1 ひょうを 見て 書こう。

引きつけた いちばん 長い きょり ☐ cm

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ じしゃくと 鉄の 間に 紙が あっても、鉄は 引きつけられる。

2 ○ じしゃくは、はなれて いる 鉄は まったく 引きつけない。

3 ○ じしゃくと 鉄の きょりが 近いほど、引きつける 力は 強い。

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　強く　弱く

じしゃくと 鉄の きょりが はなれるほど、引きつける 力は ☐ なる。

できたら はなまる

つぎまる プリント

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

重
もののせいしつ

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-11

じしゃくに なった 鉄

むずかしい ★★★ ・ 鉄が じしゃくに なる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ じしゃくに ついた 鉄の くぎは、じしゃくに なる。

2 ◯ じしゃくに なった 鉄の くぎにも、N極(きょく)と S極(きょく)が ある。

3 ◯ じしゃくに なった くぎは、ほかの くぎを 引きつけない。

4 ◯ ほういじしんの はりは じしゃくで できて いる。

2 えらんで ○を つけよう。

1 ぼうじしゃくを 糸で つるすと、N極(きょく)が さす 方い

◯ 北 ◯ 南 ◯ 東 ◯ 西

2 じしゃくに なった くぎを 糸で つるすと、S極(きょく)が さす 方い

◯ 北 ◯ 南 ◯ 東 ◯ 西

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　N　S

ほういじしんの はりの 色の ついた 先は ［　　］極(きょく)で、北を さす。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの せいしつ ・ つぎは 「じしゃく まとめ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

重
ものの せいしつ

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-12

じしゃく まとめ

むずかしい ★★★ ・ じしゃくの まとめ

思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 金ぞくなら、どんな ものでも じしゃくに つく。

2 ◯ じしゃくの N極(きょく)と S極(きょく)は 引き合う。

3 ◯ じしゃくの N極(きょく)と N極(きょく)は 引き合う。

4 ◯ じしゃくは 紙を 1まい はさんでも 鉄を 引きつける。

5 ◯ ぼうじしゃくは まん中が いちばん 強い。

2 じしゃくに つく ものに ○を つけよう。(ぜんぶ)

◯ 鉄の はさみの 刃(は) ◯ 10円玉 ◯ 鉄の 空きかん ◯ わゴム

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　北　南

自由に 動く じしゃくの N極(きょく)は ［　　］ を さす。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの せいしつ ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-13

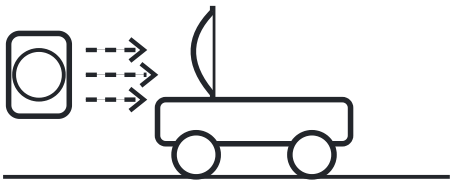
風の 力で 車を 動かそう

やさしい ★☆☆ ・ 風の 強さと 車の 進み方

ひょうの 数を くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



風の 強さ	車が 進んだ きょり
風なし	0 m
弱い 風	3 m
強い 風	7 m

1 ひょうを 見て、車が 進んだ きょりを 書こう。

1 風なしの とき ［　　］ m

2 弱い 風の とき ［　　］ m

3 強い 風の とき ［　　］ m

2 ひょうから わかる ことを、ことばから えらんで 書こう。

ことば　強い　弱い　遠く　近く

風が ［　　］ ほど、車は ［　　］ まで 進む。

3 車を もっと 遠くまで 進ませるには、どう すれば よいかな。

◯ 風を 強く する　◯ 風を 弱く する　◯ 風を 当てない

4 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ［　　］ 風には ものを 動かす はたらきが ある。

2 ［　　］ 風の 強さを かえても、車の 進み方は かわらない。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-14

ゴムの 力で 車を 動かそう

ふつう ★★☆ ・ ゴムの のばし方と 車の 進み方



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

ゴムを のばした 長さ	5cm	10cm	15cm
車が 進んだ きょり	2m	5m	8m

1 ひょうを 見て 書こう。

1 5cm のばした とき ［　　］ m

2 10cm のばした とき ［　　］ m

3 15cm のばした とき ［　　］ m

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　長く　短く　遠く　近く

ゴムを ［　　］ のばすほど、車は ［　　］ まで 進む。

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ のばした ゴムには、もとに もどろうと する 力が ある。

2 ○ 同じ ゴムを 2本に して 同じ 長さだけ のばすと、車を 動かす はたらきが 大きく なる。

3 ○ ゴムを のばさないで はなしても、車は 遠くまで 進む。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-15

風とゴムの力 まとめ

ふつう ★★☆ ・ 風とゴムの 力の まとめ

強さと きょりを くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

しらべた こと	風（弱い 風）	風（強い 風）	ゴム（5cm のばす）	ゴム（10cm のばす）
車が 進んだ きょり	3m	7m	2m	5m

1 ひょうを 見て 書こう。

1 強い 風と 弱い 風の きょりの ちがい ［　　］ m

2 ゴムを 10cm と 5cm のばした ときの ちがい ［　　］ m

2 えらんで ○を つけよう。

1 車を 5m より 遠くへ 進ませたい。ゴムは
◯ 10cm より 長く のばす ◯ 5cm より 短く のばす

2 車を もっと 遠くまで 進ませたい。風は
◯ 強く する ◯ 弱く する

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 風や ゴムの 力で、ものを 動かす ことが できる。

2 ◯ ゴムを 長く のばすと、ものを 動かす はたらきは 小さく なる。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-16

日光は まっすぐ 進む

やさしい ★☆☆ ・ 日光の 進み方

光の 道を たどろう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ 日光は まっすぐ 進む。

2 ○ かがみで はね返した 日光も まっすぐ 進む。

3 ○ はね返した 日光が 当たった ところは、明るく なる。

4 ○ はね返した 日光が 当たった ところは、つめたく なる。

5 ○ はね返した 日光を、人の 顔に 当てても よい。

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　はね返す　まげる　まっすぐ

1 かがみを つかうと、日光を ［　　］ ことが できる。

2 日光の 通り道は ［　　］ に なる。



ヒント

かがみの 向きを かえると、光が 当たる ところも かわる よ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「日光を 重ねよう」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

日光を 重ねよう

ふつう ★★☆ ・ 日光を 重ねる

かがみの 数で
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

かがみの 数	0まい（日かげ）	1まい	2まい	3まい
温度	15℃	22℃	26℃	30℃

1 ひょうを 見て 書こう。

1 かがみ 3まいの ときの 温度 ［　　］ ℃

2 かがみ 1まいと 3まいの 温度の ちがい ［　　］ ℃

2 いちばん 明るく あたたかいのは どれかな。

◯ 0まい（日かげ） ◯ 1まい ◯ 2まい ◯ 3まい

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　多い　少ない　あたたかく　つめたく

はね返した 日光を 重ねる 数が ［　　］ ほど、明るく、
［　　］ なる。

4 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 日光が 当たって いない 日かげは、日光を 重ねた ところより 温度が ひくい。

できたら
はなまる

つぎまる プリント
力と電気 ・ つぎは 「虫めがねで 日光を 集めよう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-18

虫めがねで 日光を 集めよう

ふつう ★★☆ ・ 日光を 集める

明るい ところの
大きさを 見てね



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 虫めがねで 日光を 集めたよ。図の ア〜ウを 見て こたえよう。

1 いちばん 明るい ところ ◯ア ◯イ ◯ウ

2 いちばん あつく なる ところ ◯ア ◯イ ◯ウ

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　小さく　大きく

日光を 集めた ところを ［　　］ するほど、明るく あつく なる。

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 虫めがねで 太陽を 見ては いけない。

2 ◯ 集めた 日光を、人の 体や 服に 当てない。

3 ◯ 虫めがねで 日光を 集めると、黒い 紙が こげる ことが ある。

4 ◯ 虫めがねは、日光を 集める ことは できない。

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「音が 出る ときの ふるえ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-19

音が 出る ときの ふるえ

やさしい ★☆☆ ・ 音と ふるえ

さわって
たしかめよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 音が 出て いる ものは、ふるえて いる。

2 ◯ たいこを たたくと、たいこの 皮が ふるえる。

3 ◯ 音が 出て いる トライアングルを 手で にぎると、音が 止まる。

4 ◯ 音が 出て いない トライアングルも、ふるえて いる。

2 たいこの 上に 小さく 切った 紙を のせて、たいこを たたくと どう なるかな。

◯ 紙が はねる ◯ 紙は 動かない

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　ふるえ　光　止まる　大きく なる

音が 出て いる ものの ［　　］ を 止めると、音も ［　　］ 。



ヒント

音が 出て いる ものに そっと さわると、ふるえて いるのが わかるよ。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「音の 大きさと ふるえ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-20

音の 大きさと ふるえ

ふつう ★★☆ ・ 音の 大きさと つたわり方



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ことばから えらんで 書こう。

ことば　大きい　小さい

1 大きい 音が 出て いる とき、ものの ふるえは ［　　］。

2 小さい 音が 出て いる とき、ものの ふるえは ［　　］。

2 糸電話の 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 糸を ぴんと はると、声が よく 聞こえる。

2 ◯ 話して いる とき、糸は ふるえて いる。

3 ◯ 糸を 指で つまむと、声が 聞こえにくく なる。

4 ◯ 糸を たるませると、声が よく 聞こえる。

3 鉄ぼうの はしを たたいて、反対の はしに 耳を つけると どう なるかな。

◯ 音が 聞こえる　◯ 音は 聞こえない

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「明かりが つく つなぎ方」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-21

明かりが つく つなぎ方

やさしい ★☆☆ ・ 明かりが つく つなぎ方

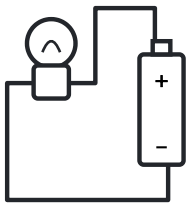
どう線の 先を たどろう



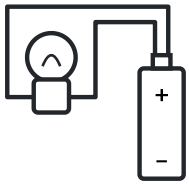
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 明かりが つく ものに ○、つかない ものに × を、番号の よこの ○に 書こう。

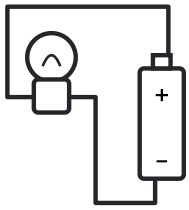
1 ○



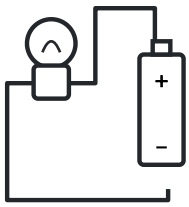
2 ○



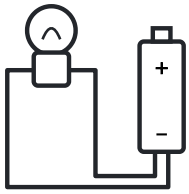
3 ○



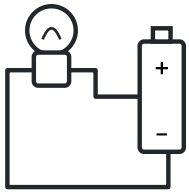
4 ○



5 ○



6 ○



2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　わ　回路　＋極（きょく）　－極（きょく）

1 まめ電きゅうと かん電池の ＋極（きょく）・－極（きょく）を、1つの ［　　］ の ように つなぐと 明かりが つく。

2 電気の 通り道の ことを ［　　］ と いう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「回路を 見つけよう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

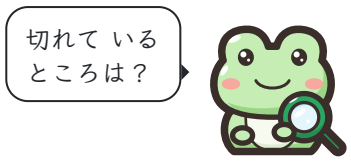
書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-22

回路を 見つけよう

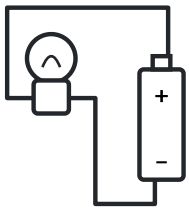
ふつう ★★☆ ・ 回路が つながって いるか



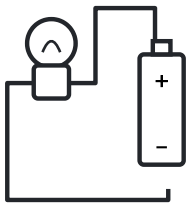
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 明かりが つく ものに ○、つかない ものに × を 書こう。

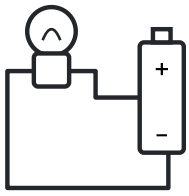
1 ○



2 ○



3 ○



2 明かりが つかない わけに なる ものに ○、ならない ものに × を 書こう。

1 ○ まめ電きゅうが ソケットに しっかり 入って いない。

2 ○ どう線の とちゅうが 切れて いる。

3 ○ どう線の はしの ビニルを むいて いない。

4 ○ どう線を 少し 長い ものに かえた。

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「電気を 通す もの」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-23

電気を 通す もの

ふつう ★★☆ ・ 電気を 通す もの・通さない もの

回路に
はさんでみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 電気を 通す ものに ○、通さない ものに × を 書こう。

1 ◯ 鉄の くぎ

2 ◯ アルミニウムはく

3 ◯ 10円玉（どう）

4 ◯ 紙

5 ◯ わゴム

6 ◯ ガラスの コップ

7 ◯ 木の わりばし

8 ◯ プラスチックの じょうぎ

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　金ぞく　プラスチック　木

鉄・どう・アルミニウムなどを ［　　］ と いい、電気を 通す。



ヒント

回路の とちゅうに はさんで、明かりが つくか しらべる よ。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「電気の通り道 まとめ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-24

電気の通り道 まとめ

むずかしい ★★★ ・ 電気の 通り道の まとめ

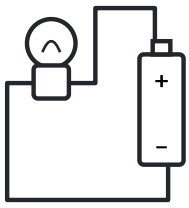
思い出して みよう



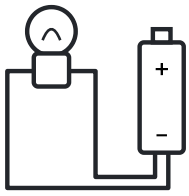
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 明かりが つく ものに ○、つかない ものに × を 書こう。

1 ○



2 ○



2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ 空きかんの 色が ぬって ある ところは、そのままでは 電気を 通さない。

2 ○ 空きかんの 色を はがした ところは、電気を 通す。

3 ○ 金ぞくは 電気を 通さない。

4 ○ 回路が とちゅうで 切れて いても、明かりは つく。

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　回路　ソケット

電気の 通り道を ［　　］ と いう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-25

生きものの すがたを 見よう

やさしい ★☆☆ ・ 色・形・大きさを 観察(かんさつ)する

ちがいを
見つけよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 生きものと、その すがたの とくちょうを 線で むすぼう。

1	タンポポ	●	● ア さわると 丸く なる
2	モンシロチョウ	●	● イ 赤い 体に 黒い 点が 7つ
3	ナナホシテントウ	●	● ウ 黄色い 花が さく
4	ダンゴムシ	●	● エ 白い はねを もつ

2 生きものを 観察(かんさつ)する ときに、カードに 書く ことに ○を つけよう。(ぜんぶ)

◯ 色 ◯ 形 ◯ 大きさ ◯ すきな 歌

3 虫めがねの つかい方で、正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 虫めがねで 太陽を 見ない。

2 ◯ 手に もった ものを 見る ときは、虫めがねを 目に 近づけて、見る ものを 動かす。

3 ◯ 観察(かんさつ)した 生きものは、家に もちかえって ずっと かう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「生きものと すむ ところ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-26

生きものと すむ ところ

ふつう ★★☆ ・ 生きものと まわりの ようす

どこに いるかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 生きものと、よく 見られる ところを 線で むすぼう。

1 モンシロチョウの ようち ●

2 アゲハの ようち ●

3 ダンゴムシ ●

4 ショウリョウバッタ ●

5 カブトムシ ●

● ア ミカンの 葉

● イ 草むら

● ウ キャベツの 葉

● エ クヌギの 木の しる

● オ 石や 落ち葉の 下

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ 生きものは、食べものや かくれる ところが ある ところに いる ことが 多い。

2 ○ 生きものは、どこでも 同じ ところに すんで いる。



ヒント

その 生きものが 何を 食べるかを 思い出そう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「たねから 子葉へ」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-27

たねから 子葉へ

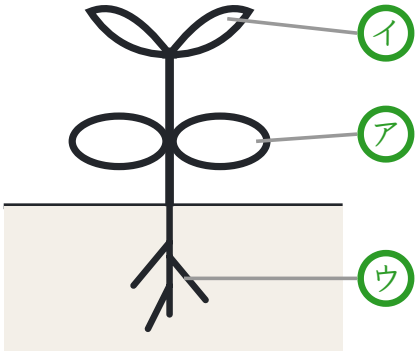
やさしい ★☆☆ ・ めが 出た ころの すがた

はじめに
出る 葉は？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ホウセンカの めが 出た ころの 図だよ。ア～ウの 名前を 書こう。



ことば　子葉　葉　根　くき

ア ［　　］

イ ［　　］

ウ ［　　］

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 （　） たねから はじめに 出る 葉を 子葉と いう。

2 （　） 子葉の あとに 出る 葉は、子葉と 形が ちがう。

3 （　） ヒマワリの たねには、しまもようが ある。

4 （　） たねを まくと、はじめに 花が さく。



ヒント

子葉は 丸い 形を して いるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「植物の からだ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

植物の からだ

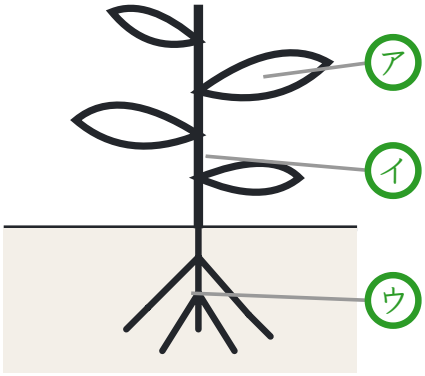
やさしい ★☆☆ ・ 植物の からだの つくり

からだの
つくりを 見よう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 植物の からだの ア〜ウの 名前を 書こう。



ことば　葉　くき　根　花

ア ［　　］

イ ［　　］

ウ ［　　］

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　土の 中　くき　葉

1 根は ［　　］ に ある。

2 葉は ［　　］ に ついて いる。

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ ホウセンカも ヒマワリも、からだは 根・くき・葉で できて いる。

2 ○ 植物の しゅるいが ちがうと、根・くき・葉の 色や 形や 大きさが ちがう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-29

植物の 育つ じゅん

ふつう ★★☆ ・ 植物の 育ち方

育つ じゅんを
思い出そう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ホウセンカが 育つ じゅんに、記号を ならべよう。

ア	イ	ウ
実が できる	子葉が 出る	葉が ふえて くきが のびる

エ	オ	カ
かれて たねが のこる	花が さく	たねを まく

□ → □ → □ → □ → □ → □

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　たね　根　子葉

実の 中には □ が できる。

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ 花が さいた あとに 実が できる。

2 ○ たねを まくと、すぐに 花が さく。



ヒント

たねから はじまって、また たねが できるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「花の あとに できる もの」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-30

花の あとに できる もの

ふつう ★★☆ ・ 花の あとに できる 実と たね



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ことばから えらんで 書こう。

ことば　実　たね　子葉　花

1 花が さいた あとに □ が できる。

2 実の 中には □ が 入って いる。

2 花が さいた あとの じゅんに ならべよう。

ア	イ	ウ
花が さく	実の 中に たねが できる	実が できる

□ → □ → □

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ ホウセンカの 実は、さわると はじけて たねが 出る ことが ある。

2 ○ 1つぶの たねから 育った 植物に、たくさんの たねが できる。

3 ○ 植物は 花が さくと、たねを のこさずに かれる。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-31

こん虫の からだ

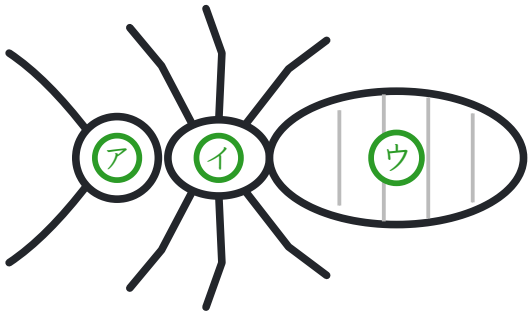
やさしい ★☆☆ ・ こん虫の からだの つくり

よく 見て
数えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 こん虫の からだの ア～ウの 名前を 書こう。



ことば　頭　むね　はら　あし

ア ［　　］

イ ［　　］

ウ ［　　］

2 数を 書こう。

1 こん虫の あしの 数 ［　　］ 本

2 こん虫の からだの 分かれ方 ［　　］ つ

3 えらんで ○を つけよう。

1 あしが ついて いる ところ

○ 頭　○ むね　○ はら

2 目や しょっかくが ある ところ

○ 頭　○ むね　○ はら

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「こん虫の なかまを 見分けよう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-32

こん虫の なかまを 見分けよう

ふつう ★★☆ ・ こん虫か どうか

あしと からだを
数えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 こん虫に ○、こん虫では ない ものに × を 書こう。

1 ◯ モンシロチョウ
2 ◯ クモ
3 ◯ トンボ
4 ◯ ダンゴムシ
5 ◯ アリ
6 ◯ ムカデ
7 ◯ セミ

2 クモの あしは 何本かな。

クモの あし ［　　］ 本

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　6　8　3　2

こん虫は、あしが ［　　］ 本で、からだが ［　　］ つに 分かれて いる。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「モンシロチョウの 育ち」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-33

モンシロチョウの 育ち

やさしい ★☆☆ ・ モンシロチョウの 育ち方

すがたが かわるよ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 モンシロチョウが 育つ じゅんに、記号を ならべよう。

ア	イ	ウ	エ
たまご	さなぎ	よう虫	せい虫

□ → □ → □ → □

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　キャベツ　ミカン　さなぎ

モンシロチョウは、［　　］などの 葉に たまごを うむ。

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ よう虫は 皮を ぬいで 大きく なる。

2 ○ さなぎの 間は、何も 食べない。

3 ○ よう虫は キャベツの 葉を 食べる。

4 ○ せい虫は 葉を 食べて 大きく なる。

できたら はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「さなぎに ならない こん虫」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-34

さなぎに ならない こん虫

ふつう ★★☆ ・ さなぎに なる・ならない

育ち方を
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 さなぎに なる こん虫に ○、ならない こん虫に × を 書こう。

1 ◯ モンシロチョウ
2 ◯ バッタ
3 ◯ カブトムシ
4 ◯ トンボ
5 ◯ アゲハ
6 ◯ コオロギ
7 ◯ テントウムシ
8 ◯ セミ

2 バッタが 育つ じゅんに、記号を ならべよう。

ア	イ	ウ
たまご	せい虫	よう虫

□ → □ → □

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「こん虫の 食べものと すみか」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-35

こん虫の 食べものと すみか

ふつう ★★☆ ・ こん虫の 食べものと すみか



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 こん虫と、食べものを 線で むすぼう。

1	ショウリョウバッタ	●	● ア 花の みつ
2	カブトムシ	●	● イ 小さな 虫
3	モンシロチョウ（せい虫）	●	● ウ 草の 葉
4	シオカラトンボ	●	● エ 木の しる

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ トンボの よう虫は、水の 中で くらす。

2 ◯ バッタは、草が ない ところに 多く いる。

3 ◯ こん虫は、食べものや かくれる ところが ある ところに いる。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

虫
いきもの

いきもの まとめ

むずかしい ★★★ ・ 植物と こん虫の まとめ

思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ 植物の からだは 根・くき・葉で できて いる。

2 ○ こん虫の あしは、はらに 6本 ついて いる。

3 ○ クモは こん虫の なかまでは ない。

4 ○ カブトムシは さなぎに なる。

5 ○ トンボは さなぎに なる。

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　子葉　実　頭　むね

1 たねから はじめに 出る 葉を ［　　］ と いう。

2 花が さいた あと、［　　］ が できて 中に たねが できる。

3 こん虫の あしは ［　　］ に ついて いる。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日
天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-37

かげの できる 向き

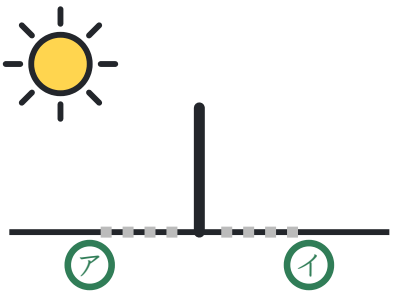
やさしい ★☆☆ ・ かげが できる 向き



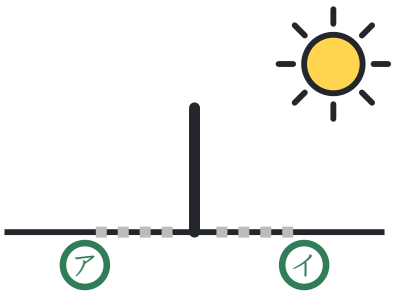
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ぼうの かげは、ア・イの どちらに できるかな。できる ほうの 記号に ○を つけよう。

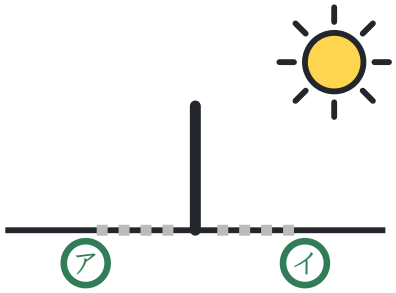
1



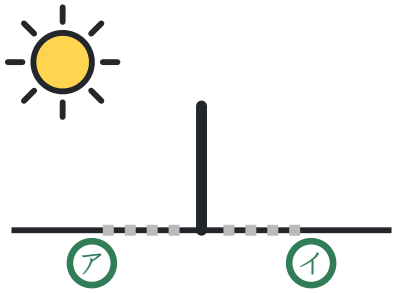
2



3



4



2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　太陽　反対　同じ　ちがう

1 かげは、［　　］の 光を さえぎる ものが あると できる。

2 かげは、太陽の［　　］がわに できる。

3 かげの 向きは、どの ものも［　　］向きに なる。

できたら はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「ほういじしんを つかおう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-38

ほういじしんを つかおう

やさしい ★☆☆ ・ ほういじしんで 方いを しらべる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ほういじしんの つかい方の じゅんに、記号を ならべよう。

ア
方いを 読む

イ
「北」を はりの 色の 先に 合わせる

ウ
はりが 止まるまで まつ

エ
手の ひらに 水平に のせる

□ → □ → □ → □

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ はりの 色の ついた 先は 北を さす。

2 ○ じしゃくの 近くで つかうと、正しい 方いが わからない。

3 ○ ほういじしんは、かたむけて つかう。

3 北を 向いて 立ったよ。ことばから えらんで 書こう。

ことば　東　西　南

1 右手の ほうは □

2 左手の ほうは □

3 せなかの ほうは □

できたら はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「太陽の 動き」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

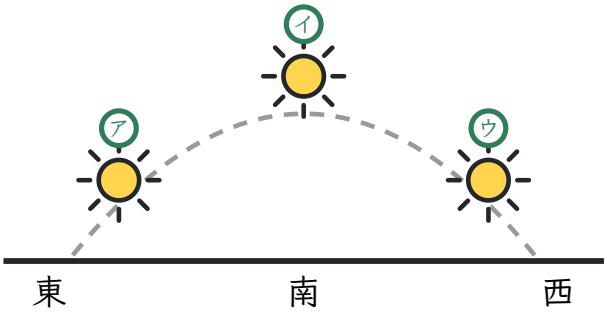
太陽の 動き

ふつう ★★☆ ・ 太陽の 動き

朝から 夕方まで
見てみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 南を 向いて 見た 空の 図だよ。太陽の いちを えらんで ○を つけよう。

1 朝の 太陽 ○ア ○イ ○ウ
2 昼ごろの 太陽 ○ア ○イ ○ウ
3 夕方の 太陽 ○ア ○イ ○ウ

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　東　南　西　北

太陽は ［　　］ の ほうから のぼり、［　　］ の 空を 通って、［　　］ の ほうに しずむ。

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ 太陽は 西の ほうから のぼる。
2 ○ 太陽が いちばん 高く なるのは 昼ごろだ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「かげの 動き」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

かげの 動き

ふつう ★★☆ ・ かげの 動き

日
天気と星

かげは 太陽の
反対がわ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 太陽の 動きと かげの 向きを 考えよう。ことばから えらんで 書こう。

ことば　東　西　北　南

1 朝、太陽は 東の 空に ある。かげは ［　　］ の ほうに できる。

2 昼ごろ、太陽は 南の 空に ある。かげは ［　　］ の ほうに できる。

3 夕方、太陽は 西の 空に ある。かげは ［　　］ の ほうに できる。

2 かげの 向きが かわるのは なぜかな。

◯ 太陽の いちが かわるから　◯ 風が ふくから

◯ 地面が 動くから

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ［　　］ かげは、西 → 北 → 東 の じゅんに 動く。

2 ［　　］ かげは、太陽と 同じ 向きに 動く。



ヒント

かげは いつも 太陽の 反対がわに できるよ。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「時間と かげの 向き」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日
天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-41

時間と かげの 向き

ふつう ★★☆ ・ 時こくと かげの 向き



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 えらんで ○を つけよう。

1 朝、ぼうの かげが できる 方い
○東 ○西 ○南 ○北

2 昼ごろ、ぼうの かげが できる 方い
○東 ○西 ○南 ○北

3 夕方、ぼうの かげが できる 方い
○東 ○西 ○南 ○北

4 かげが 東に のびて いた。太陽の 方い
○東 ○西 ○南 ○北

5 かげが 北に のびて いた。太陽の 方い
○東 ○西 ○南 ○北

6 かげが 西に のびて いた。その 時こく
○朝 ○昼ごろ ○夕方



ヒント

かげは 太陽の 反対がわ。朝は 東・昼ごろは 南・夕方は 西に 太陽が あるよ。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-42

太陽を 見る ときの 道ぐ

やさしい ★☆☆ ・ 太陽の 安全な 見方



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 太陽を 見る ときの きまりで、正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 太陽を 直せつ 見ては いけない。

2 ◯ 太陽は しゃ光板を つかって 見る。

3 ◯ サングラスを かければ、太陽を 見ても よい。

4 ◯ 下じきを 通せば、太陽を 見ても よい。

5 ◯ 虫めがねで 太陽を 見ても よい。

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　しゃ光板　虫めがね　目

1 太陽を 直せつ 見ると ［　　］ を いためる。

2 太陽を 見る ときは ［　　　　］ を つかう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日
天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-43

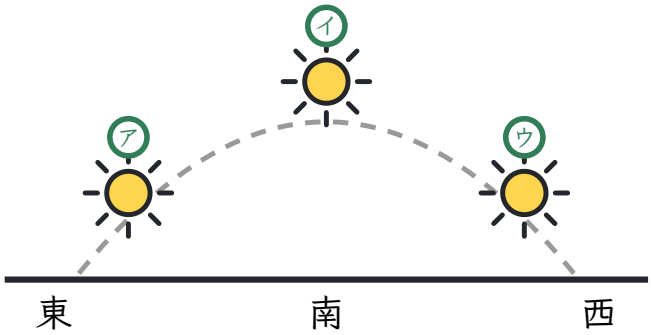
かげと太陽 まとめ

むずかしい ★★★ ・ かげと 太陽の まとめ

思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 南を 向いて 見た 空の 図だよ。えらんで ○を つけよう。

1 夕方の 太陽 ◯ア ◯イ ◯ウ

2 朝の 太陽 ◯ア ◯イ ◯ウ

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ かげは 太陽の 反対がわに できる。

2 ◯ 太陽は 東から 南の 空を 通って 西へ 動く。

3 ◯ 昼ごろの かげは 南に できる。

4 ◯ 太陽は しゃ光板を つかって 見る。

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　西　東

朝の かげは ［　　］ に できる。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-44

温度計の 目もりを 読もう

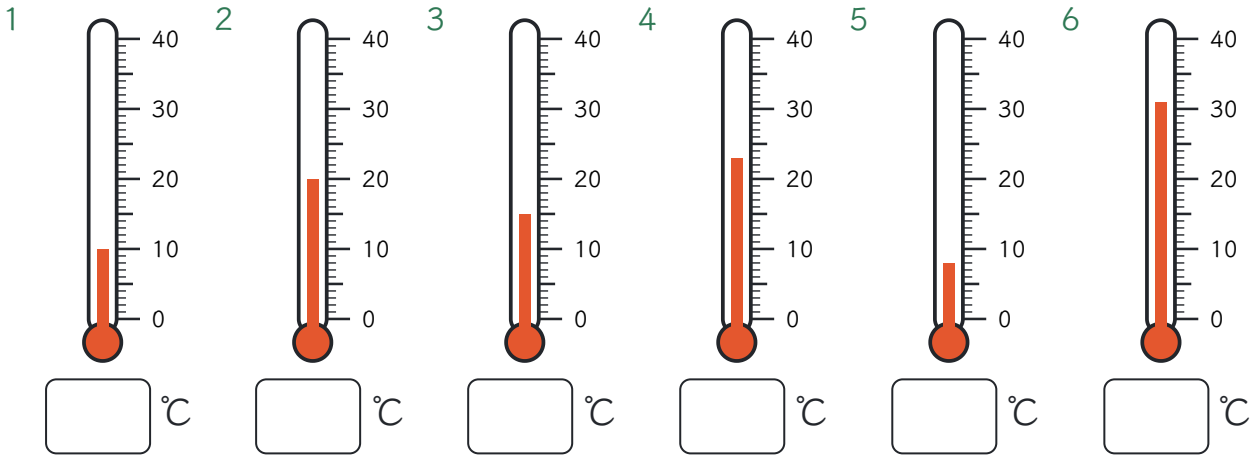
やさしい ★☆☆ ・ 温度計の 読み方

えきの 先を
真よこから



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 温度計の 目もりを 読もう。（1目もりは 1℃）



2 えらんで ○を つけよう。

1 目もりを 読む ときの 目の いち

◯ えきの 先の 真よこ　◯ ななめ 上

2 えきの 先が 目もりと 目もりの 間の とき

◯ 近い ほうの 目もりを 読む　◯ いつも 大きい ほうを 読む

できたら
はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日
天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-45

日なたと日かげの 地面

ふつう ★★☆ ・ 日なたと 日かげの ちがい

さわって
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ 日なたの 地面は、日かげの 地面より あたたかい。

2 ○ 日かげは、日光が 当たって いない ところだ。

3 ○ 日かげの 地面は、しめって いる ことが 多い。

4 ○ 日かげの 地面の ほうが、日なたより あたたかい。

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　かわいて　しめって　明るい　暗い

日なたの 地面は ［　　］ いて、日かげの 地面は ［　　］ いる。

3 地面の 温度を はかる とき、温度計の えきだめに 日光が 直せつ 当たらないように するには どうするかな。

○ 紙などで おおいを する　○ 何も しない

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「地面の 温度の ひょう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-46

地面の 温度の ひょう

ふつう ★★☆ ・ 地面の 温度を くらべる

ひき算で
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

	朝 9時	昼 12時
日なた	14℃	21℃
日かげ	12℃	14℃

1 ひょうを 見て 書こう。

1 昼 12時の 日なたの 温度 [　　] ℃

2 朝 9時の 日かげの 温度 [　　] ℃

3 日なたの 温度が 上がった 分 [　　] ℃

4 日かげの 温度が 上がった 分 [　　] ℃

5 昼 12時の 日なたと 日かげの ちがい [　　] ℃

2 温度が 大きく 上がったのは どちらかな。

◯ 日なた ◯ 日かげ

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「地面の 温度が かわる わけ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-47

地面の 温度が かわる わけ

むずかしい ★★★ ・ 地面が あたたまる わけ

何が 地面を
あたためる？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 ことばから えらんで 書こう。

ことば　太陽　風　高く　ひくく

1 地面は ［　　］ の 光で あたためられる。

2 日なたは 日光が 当たるので、日かげより 温度が ［　　］ な る。

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ くもって 日光が 当たらない 日は、地面の 温度が 上がりにくい。

2 ◯ 日かげに なって いた ところに 日光が 当たると、地面は あたたまる。

3 ◯ 日なたの 地面は、夜に なるほど あたたかく なる。

4 ◯ 地面の 温度は、1日中 かわらない。

3 日なたの 地面が あたたかい わけを えらぼう。

◯ 日光で あたためられるから　◯ 地面の 中に 火が あるから

◯ 人が よく 歩くから

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「太陽と地面 まとめ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

日

天気と星

しょうがく3ねんせい ・ りか ・ r3-48

太陽と地面 まとめ

むずかしい ★★★ ・ 太陽と 地面の まとめ

思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 太陽が 動くと、かげの 向きも かわる。

2 ◯ 日なたの 地面は、日かげより つめたい。

3 ◯ 温度計は えきの 先の 真よこから 読む。

4 ◯ 夕方の かげは 東に できる。

5 ◯ 太陽は 南から のぼる。

1



2



2 温度計の 目もりを 読もう。

1 1 の 温度 ［　　］ ℃

2 2 の 温度 ［　　］ ℃

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　太陽　地面

地面を あたためるのは ［　　］ の 光だ。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）